

## 新入生たちが元気に学校生活をスタート

### 町立小中学校入学式

町立小中学校入学式が4月11日、各校で行われ、862人の新入生が誕生しました。

菊陽北小学校(吉岡誠敏校長、193人)では、34人の児童が入学。新入生は、上級生や保護者に見守られながら少し緊張した面持ちで入場しましたが、名前点呼では、先生から名前を呼ばれると「はい!」と元気よく返事をしてかわいらしくほほ笑みました。

吉岡校長が「小学校は楽しいことがたくさんあります。元気よくあいさつなどをして、楽しい学校生活を

学校名	入学者数
菊陽中部小学校	120
菊陽南小学校	11
菊陽北小学校	34
菊陽西小学校	135
武蔵ヶ丘小学校	106
武蔵ヶ丘北小学校	47
菊陽中学校	151
武蔵ヶ丘中学校	258

送ってください」とあいさつ。上級生やPTAからも歓迎の言葉が述べられ、たくさんの人たちに迎えられました。

式の終わりに教科書と安全帽が授与され、学校生活が始まりました。いろいろなことを学んでくださいね。



1後ろを振り返り、みんなと顔合わせ2保護者や上級生からの拍手を受けながら入場。少し緊張の色が見える3教室に入り、引き出しや安全帽などが配られる

## 通学時の道路横断をサポート

### セミコンテックパーク協議会の交通誘導

セミコンテックパーク協議会が4月8日~5月31日の間、鉄砲小路区で交通誘導を行っています。

これは、菊陽北小学校へ通う児童の通学時間に、鉄砲小路からセミコンテックパークへ左折する通勤車両が非常に多いという北小学校からの依頼を受け、同協議会が児童の安全確保と企業の社会的責任を果たすために実施しているものです。

期間中、誘導員が通学路に待機し、児童が安全に道路を横断できるようにサポートしています。



▲児童が安全に通学できるように誘導する

## 日本代表の久保田和真さん

### 世界クロスカントリーに出場

陸上の世界クロスカントリーは3月20日、スペインで行われ、九州学院の久保田和真さん(緑ヶ丘)が、ジュニア男子8,000mの種目で273人中33位、団体でも7位と大健闘を果たしました。

選手権の報告のために来庁した久保田さんは、「トップとは2分差で世界の壁は厚いと思ったが、楽しんで走れた。良い経験が積めたと思う」と笑顔で話しました。今後の目標を尋ねると「インターハイ優勝を狙って頑張ります」と力強く話してくれました。



▲選手権の報告に来庁した久保田さん

## グリーンカーテンでエコと交流を

### 「グリーン(ゴーヤ)カーテン菊陽」発足

「グリーン(ゴーヤ)カーテン菊陽」の発足式が4月6日、中央公民館で行われました。

同組織はゴーヤなどを使った緑のカーテンを町全体に広げることを目的としたボランティア組織で、数年前から地区ぐるみでゴーヤカーテン作りに取り組む南方の皆さんが、町内全域に呼びかけて結成しました。紫藤英二会長は、「今後は町と連携しながら、家庭や学校などを対象に普及を進めていき、二酸化炭素の削減効果だけでなく、相互の交流も深めていきたい」と話されました。



▲「グリーン(ゴーヤ)カーテン菊陽」の皆さん

## 三里木町民センターに備品の寄贈

### 九州電力(株)からIH器具など

IHクッキングヒーター2台と鍋一式が3月1日、九州電力(株)大津営業所から三里木町民センターに寄贈されました。安東正則所長から後藤町長に目録が手渡され、同月22日に設置されました。

寄贈されたIHで早速調理実習をしたバラエティ料理の講座生は、「簡単に操作でき、便利でうれしい機能がたくさんで料理が楽しくなりそうです」と話していました。

今後はIHを利用した教室も開催されます。



▲目録を手渡す安東所長

▲IHを使った料理教室

## 大人顔負けの取組合戦

### 入道水区春の大祭&子ども奉納相撲

入道水区春の大祭が3月25日、入道水区(鹿子木進区長)菅原神社で行われました。鉄砲小路区にある蘇古鶴神社の宮司を招き、今年1年の豊作や無事を祈願した後、懇親会が行われました。

同神社内の土俵では子ども奉納相撲が行われ、入道水区と近隣地区の子どもたち約20人が参加しました。子どもたちは「はっけよーい、のこった」の合図とともに、力いっぱい押し合ったり足をかけたりして、大相撲ながらの取り組みを見せてくれました。一番多く勝った男の子が、大相撲のように「弓取り」をしました。

また、3月から4月にかけて入道水区で行われた各行事の中で、東日本大震災への義援金箱が設置されました。区民からたくさんの義援金が寄せられ、4月4日に後藤町長に手渡されました。鹿子木区長は「今回の災害を人ごとと思わないように、地区で何ができると考えた」と話され、後藤町長も感謝の言葉と「西日本の頑張りを東日本へ届けていきたいですね」と述べられました。



1



2

1組み合い、足をかけ一気に攻める2地区の各行事で寄せられた義援金を町長へ手渡す入道水区代表者